

財務省行政事業レビュー（外部有識者会合）議事概要

- 1 日 時：令和4年4月25日（月）14：00～15：30
- 2 場 所：財務省第1会議室
- 3 出席者（敬称略、五十音順）
 - 財務省選任外部有識者
 - 尾花 真理子（弁護士：モリソン・フォースター法律事務所）
 - 梶川 融（公認会計士：太陽有限責任監査法人代表社員会長）
 - 持永 勇一（公認会計士：EY新日本有限責任監査法人パートナー）
 - 行革事務局選任外部有識者
 - 上村 敏之（関西学院大学経済学部教授）
 - 河村 小百合（株式会社日本総合研究所調査部主席研究員）
 - 山田 肇（特定非営利活動法人情報通信政策フォーラム理事長）
 - 財務省
 - 新川大臣官房長、山根大臣官房審議官ほか

4 議事次第

- (1) 開会
 - (2) 公開プロセス対象候補事業の選定理由及び論点説明
 - (3) 質疑・議論
 - (4) とりまとめ
 - (5) その他
 - (6) 閉会
-

〔議事概要〕

- 公開プロセス対象候補事業として、以下の4グループを提示。
 - ・ 酒類業振興関係事業
（酒類業構造転換支援事業、日本産酒類海外展開支援事業、新市場開拓支援事業）
 - ・ 貨幣の製造に必要な経費
 - ・ X線検査装置整備等経費
 - ・ アジア開発銀行豊かで強靱なアジア太平洋日本基金（JFPR）への拠出

- 公開プロセス対象候補事業の概要、選定理由及び想定される論点について、大臣官房審議官及び各事業の担当課長等から説明

○ 外部有識者からの主なコメント

酒類業振興関係事業

(酒類業構造転換支援事業、日本産酒類海外展開支援事業、新市場開拓支援事業)

- ・ 酒類業構造転換支援事業及び新市場開拓支援事業のアウトカムの設定については、付加価値や労働生産性を指標とすることが考えられなかったのか。
- ・ 日本産酒類海外展開支援事業については、関係省庁とどのように連携して進めているのか。

貨幣の製造に必要な経費

- ・ 変動の大きな原材料費を除くなど、経費削減努力が見えるような単位当たりコストを設定できないか。
- ・ 可能であれば、電子決済の普及や日本銀行における中央銀行デジタル通貨(CBDC)の検討といった情勢変化を踏まえながら、どのような部分に予算を使用していくのかという観点で議論してもいいのではないか。

X線検査装置整備等経費

- ・ アウトカムの設定について、検査機器の性能を設定することができないのか。
- ・ 犯罪対策のために検査機器の仕様自体を明確に示すことはできないにしても、市販品と市販品以外にどのような相違があるのかなどを説明する必要があるのではないか。

アジア開発銀行豊かで強靱なアジア太平洋日本基金(JFPR)への拠出

- ・ 世界情勢を踏まえ、本基金を活用しアジア諸国とどういった関係を構築するかについて議論すべきではないか。
- ・ 基金に関するPDCAについて、情報発信等の在り方を検討すべきではないか。

○ とりまとめ

外部有識者からの意見を集約して、「酒類業振興関係事業(酒類業構造転換支援事業、日本産酒類海外展開支援事業、新市場開拓支援事業)」及び「貨幣の製造に必要な経費」の2グループを公開プロセス対象事業として選定した。

(以上)